

Uniform





コンセプトは学生時代

学生時代に起きたさまざまな出来事を思い出したり、しばらく会っていない学生時代の友人たちと会うきっかけになってほしい。

制服は学生を象徴するもので全世代で共通するものだと思います。

制服は私服のように自由に着こなすことはできないけれど、多くの方は6年間という短い期間の中でしか着ることができません。

私は高校を卒業した後も街中で制服を着ている人を見かけると可愛いと思うと同時に中学、高校での出来事を思い出し、また友人たちと遊びたいと思います。これを見て、しばらく会っていない学生時代の友人と会うきっかけになってほしい。

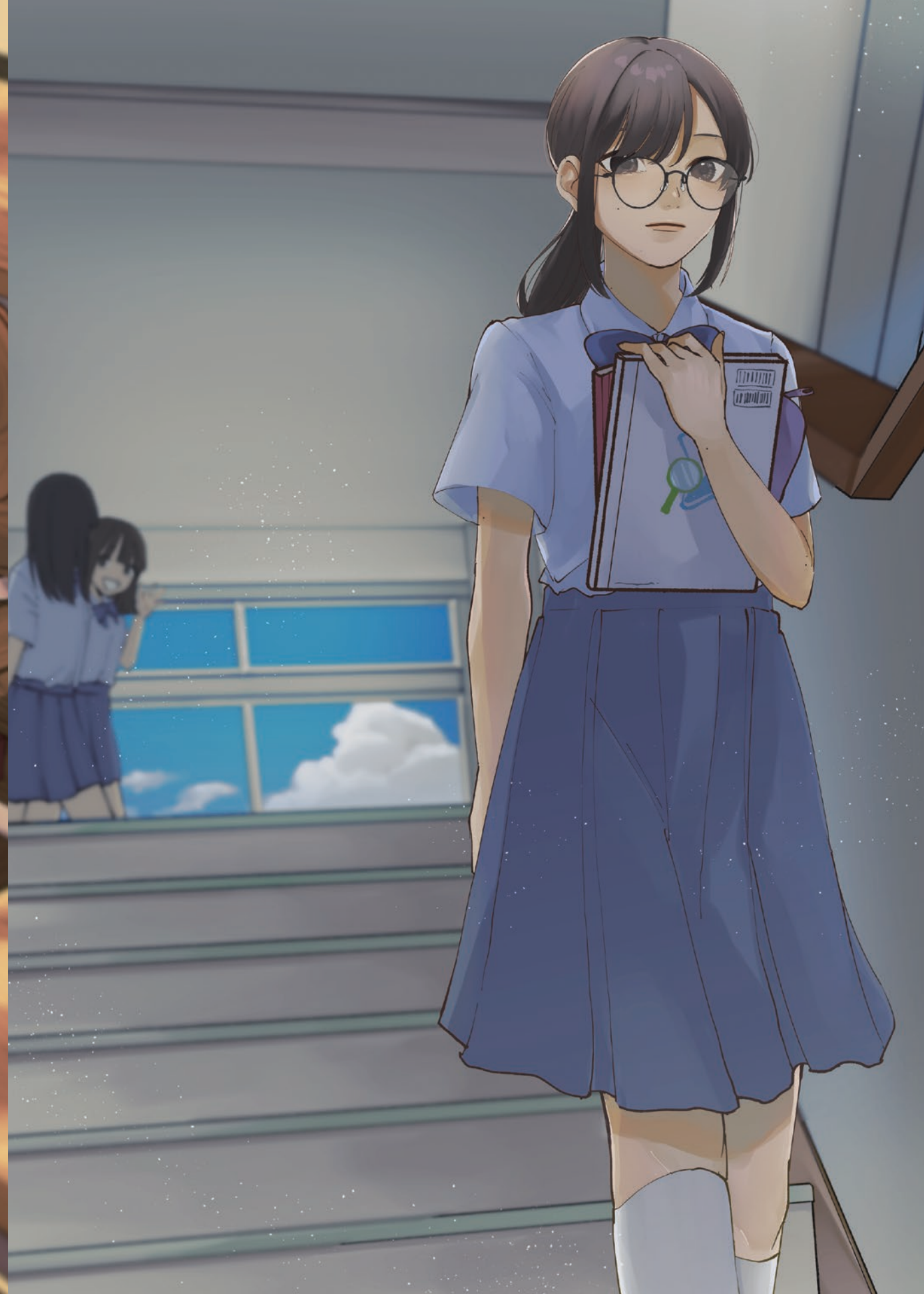
また現在、中学生や高校生の方には学生生活を大切にしてほしいと考えこのテーマを制作しようと思いました。



金木犀の香りで、秋に気づいた

午後の光が枝葉を通し
道に網目のような影を落とした





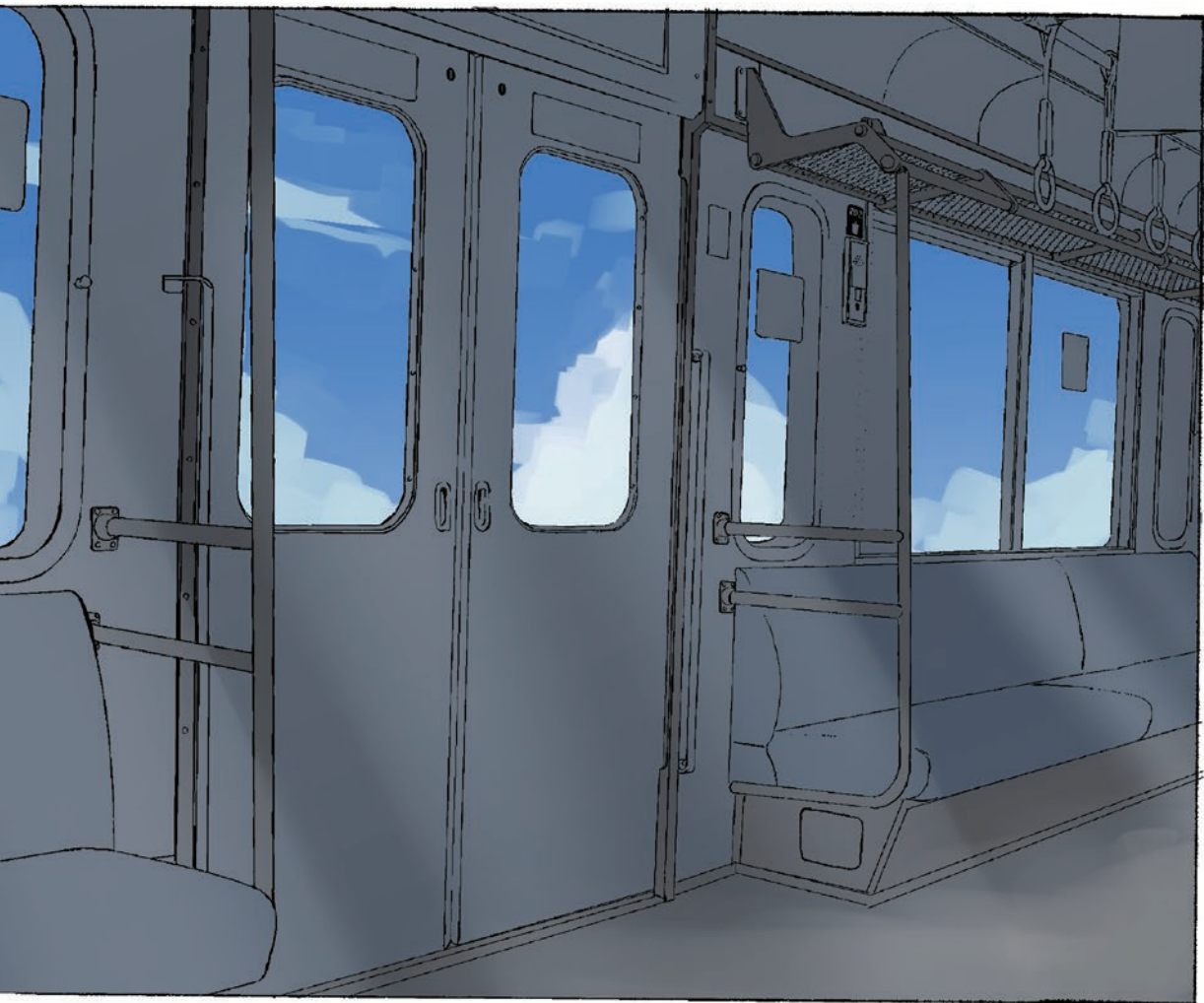
君の体温を感じた冬

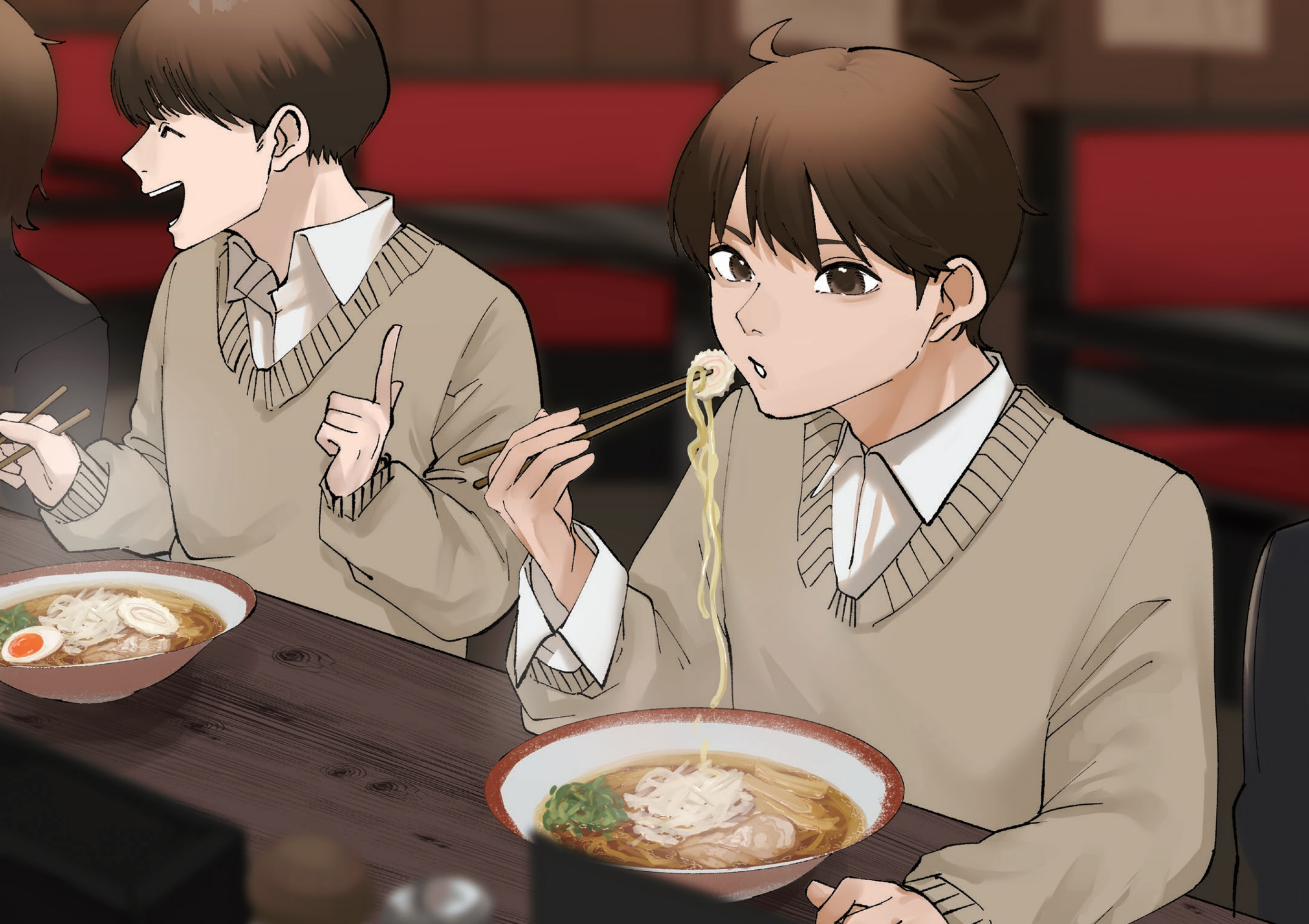


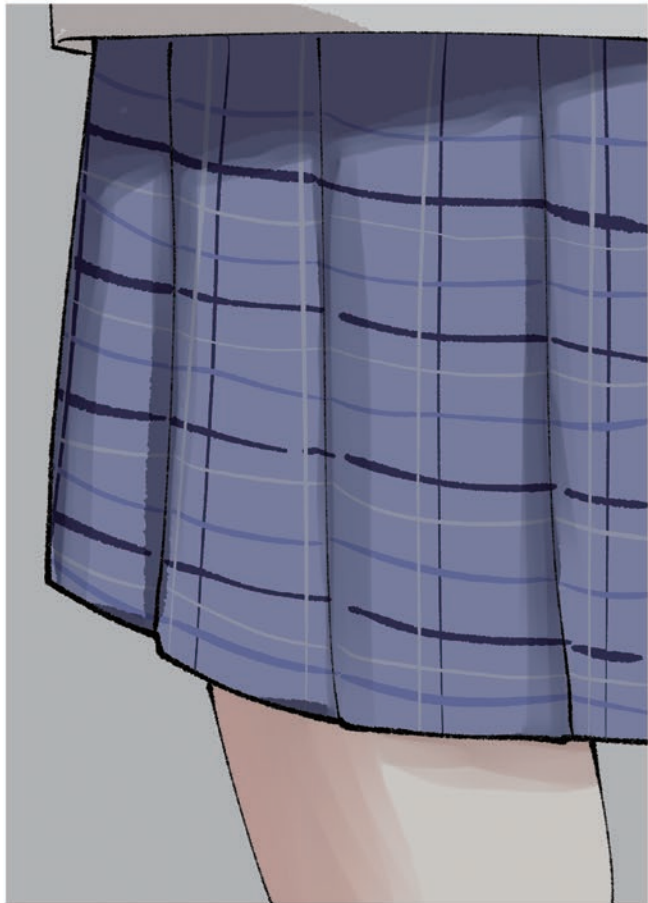




地面がさくら色に染まる頃、春を迎える





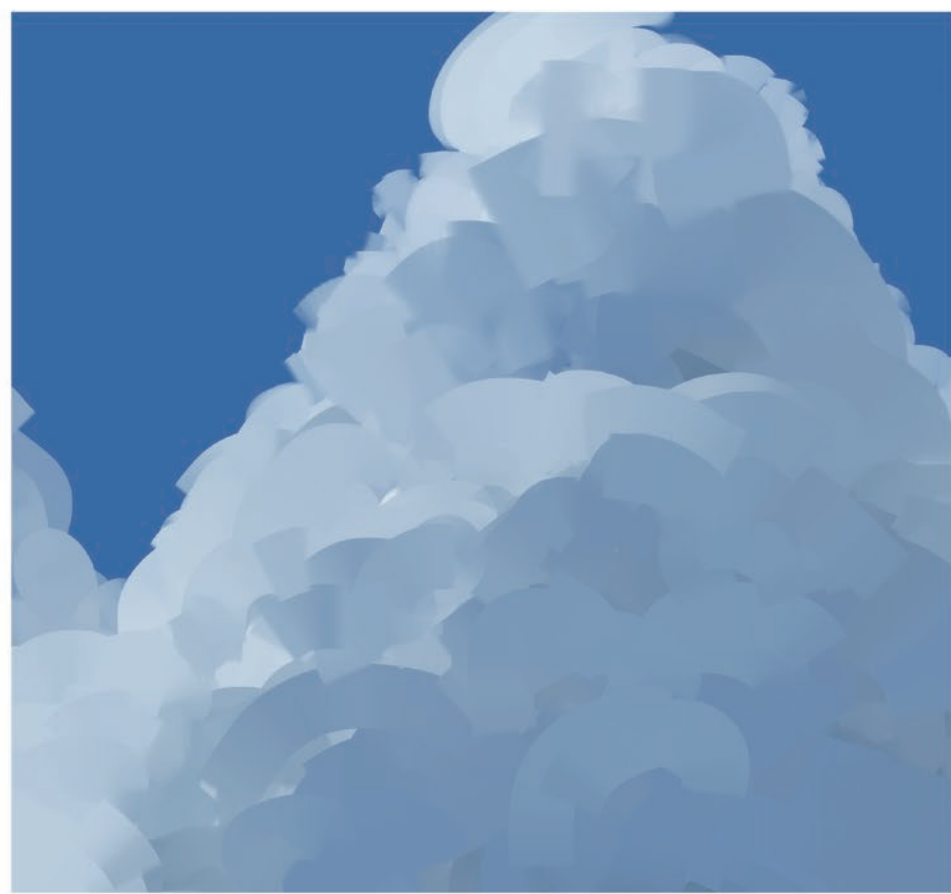


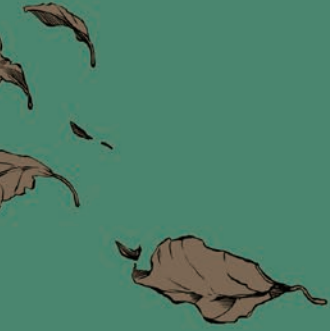
教室に吹く風は少し塩素の香りがした





外の冷たい空気は冬の到来を感じさせた





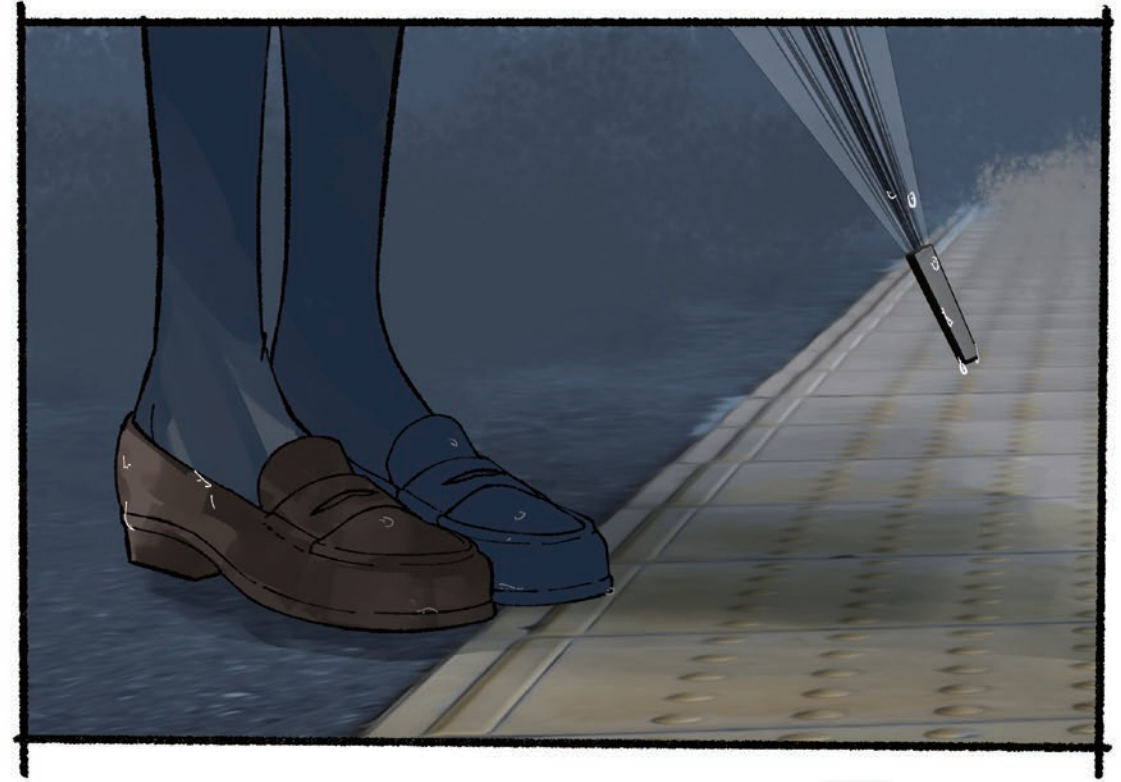
渡り廊下でひぐらしの声に気づく
異常だった暑さもずいぶん弱まってきた







雨上がり水滴のリズムに乗ってじゃぶじゃぶ歩く





朝の光が差し込んで、教室の机に
ほんの少しだけ歪んだ四角い図形を描いた



